



全国の仲間がここにいます

日本木材 青壮年団体 連合会



会員募集

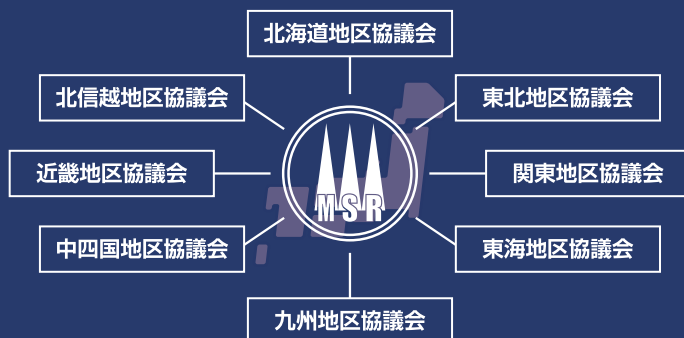
組織概要

団体名	日本木材青壮年団体連合会
団体設立年月日	昭和31年10月13日
会員数	約900名
活動範囲	日本国内一円
役職員構成	常任理事約30名、理事約130名

日本木材青壮年団体連合会とは

全国の木材産業に携わる経営者や経営者を目指す青壮年が集い、様々な活動や交流を通して、親睦を深め相互に啓発し、知識と品位の向上を図り、木材産業の普及啓蒙をはじめとした振興活動を行い社会に貢献することを目的とした団体です。

全国8地区からの連合会として組織形成され、北海道から九州まで約900名の木材産業に携わる会員が所属しています。世界的に注目されている木材利用において、会員間のネットワーク構築だけでなく、他分野、他産業との関係構築を積極的に行い、公私ともに有益な成果が得られる活動を行っています。



全国会員大会

日本木材青壮年団体連合会の最も大きなイベントは、毎年開催される会員やOB、関係団体の方々500名以上が集う全国会員大会です。連合会の礎となる8地区の輪番性で行い毎年異なる地域で開催されるため、多様性を活かした有意義な集まりとなっています。参加をすれば、必ず良い出会いやご縁が生まれる素晴らしい大会が毎年開催されています。

「日本木青連」は、さまざまな活動を行なっています

木育活動

木工工作コンクールの開催

毎年、日本全国の小学生・中学生から2万近くの作品応募がある木工工作の全国大会といってもよい規模のコンクールを約半世紀も継続開催しています。この活動から「木育」という言葉が全国に広まったといっても過言でなく、会員にとっても多くの学びがあり、地域の学校や自治体とのネットワークを構築できる場となっています。



木工工作webページ

木材活用推進

木材活用コンクールの開催

建築や製品等4つの部門を設けて募集し、木材の良さの普及と木材の利用用途の拡大に貢献する優秀な作品を表彰するコンクールを開催しています。木材活用を評価するコンクールとして大手ゼネコンや建築家だけでなく、デザイナーや非住宅施設関係者など多くの方々からの応募があり、木材や木造関係者以外とのネットワークを構築できる素晴らしい機会となっています。



木材活用webページ



助け合い

災害時の支援活動

日本木青連では災害時などで事業継続が困難な時に地域を超えた会員間の助け合い活動が盛んに行われています。災害時の支援活動も積極的に実施しており、令和4年度には全国木造建設事業協会と災害連携協定を結び、応急仮設住宅への材料提供を行なっています。また、ウッドトランスフォームシステムなど木材と災害支援を組み合わせたユニークな取り組みも日本木青連からスタートした活動です。



学びの場

勉強会やセミナーの開催

勉強会や講演会を頻繁に開催しています。木材業界や建築業界の有名な先生や事業家だけでなく、様々な分野の講師をお招きして会員向けには無料でセミナーを開催しています。オンライン参加可能なセミナーも多く、基本的な内容から最新のトレンドまで幅広く効率的に学ぶことができます。令和6年度からはじまったBundleセミナーでは外部の受講生を募り木材業界のスタートアップの支援をしています。



会員募集中! お気軽にご相談ください

〒135-0041 東京都江東区冬木6-14 飯沼ビル102
TEL 03-5620-4806 FAX 03-5620-4809
E-mail info@mokusei.net



mokuseiren.jp



日本木材青壮年団体連合会